

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	水産庁 漁政部 漁業保険管理官	連絡先	03-6744-2356
所管する業務の概要	漁業共済及び漁船保険の企画、審査、引受、経理等		

1. 基本的な心構え・行動			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 全職員、接遇研修を受講し実践している。 ・ 電話等で意見が寄せられた際は、各々が丁寧、適切に対応するよう努めている。 ・ 自部署以外の内容であっても要件を確認し当該部署へ転送する等適切に対応している。		・ 自分が省の代表であるとの意識を持ちながら丁寧な言葉遣い（丁寧語、最敬体）で心のこもった説明をする。また接遇マニュアルの実践を徹底する。 ・ ビジョンステートメントを記したポスターを職員の目につく場所に掲示し、常にこれを意識した行動をとるよう心掛ける。	
・ 全国各地に頻繁に赴き、会議等などにおいて、政策等を国民に説明する機会を多く設けている。 ・ HP を活用し情報公開を適切に実施している。 ・ 漁業者向けの事業についてはパンフレットを作成している。		・ 政策等を説明する際には、配布資料において分かりやすい図表を用いて説明を行い、政策の目的等も含めて理解が得られるように努める。 ・ 国民に対して正しい理解を得るために行われる「情報公開」に適切に対応するため「行政文書の管理」を徹底する。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 会議等を通じて得た意見については、幅広く検討し制度改正等に反映している。 ・ 会議では、パワーポイント（プロジェクター）を使用し分かりやすく説明しており、また質疑応答の時間を極め細やかに設けている。		・ 出張等で得た政策ニーズ等については、その内容を班内及び関係者に対してメールや供覧等により周知するとともに、重要な事柄については課内会議において議題として取り上げることで、情報の共有化を徹底する。	

・関係部署と連携して業務を遂行する場合には、打合せを密にしスピード感を持って対応している。	・関係部署と連携して業務を遂行する場合には、作業のこれまでの経緯、目的、必要性を把握して適確に対応する。また関係部署へ重要なメールを送信する場合には、電話や対面にて提出した旨の連絡を徹底する。
---	--

3. リスク管理	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・リスク管理・危機管理の内容について随時確認し、当特会として取組むべき具体的内容を担当班において勉強会を開催するなどしている。 ・リスク管理の手順については、毎週行っている課内会議における問題点の紹介等を通じて検証がなされている。	・前渡資金官吏が給与支給日に休暇を取得する場合は、業務に支障が生じないように余裕をもって担当部署に連絡を行うこととする。 ・課内会議等において情報の共有化を徹底する。 ・行政文書の管理を徹底する。
・各職員がヒヤリハット事例集を適宜確認している。	・各職員がヒヤリハット事例集を確認しているが十分とはいえないため、全ての事例についての確認を徹底し自分の業務に潜むリスクを検証する必要がある。 ・ヒヤリハット事例関連点検項目について、当課で取組率が低かった項目を抜粋し、これらの事例を職員一人ひとりが主体的に検証するとともに、業務に潜むリスクを課内で共有する。

4. その他の重要な取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・大臣訓示、緊急提言、大臣談話等を通読し、現在携わっている業務に関わらず食の安全について関心を持つよう心掛けている。	・政策外交員のページを活用し、食の安全について関心を持つよう心掛ける。